



# 通信

みんなをつなぐ情報誌

2018年6月1日 No. 272

## 編集・発行/いむた小児科

〒830-0037 久留米市諏訪野町 2284

☎ 0942-30-7611 fax 0942-30-7612

### CONTENTS

- ☆こどもの夏カゼに注意
- ☆食中毒に注意しよう
- ☆野外で遊ぼう(青少年科学館がリニューアル)
- ☆今月の診療予定/予防接種
- ホームページ:<http://www.imuta.com>
- メール:[office@imuta.com](mailto:office@imuta.com)

梅雨時期になると小さな子ども達を中心に夏カゼが流行します。これは夏に活発化するウイルスが原因して起こるもので、代表的なものに手足口病、ヘルパンギーナ、プール熱などがあります。周りで流行が見られたら、乳幼児は十分注意してください。

症状としては冬の風邪とは異なり、咳などがあまりなく高熱や湿疹、喉の痛みなどが主な特徴です。一般的には一週間ほどで治癒しますが、まれに髄膜炎や脳炎を起こすこともあります。熱が2日以上下がらない、嘔吐を繰り返す、頭を痛がる、呼吸が速い、水分が取れずおしっこが出ない、ぐったりしている、などは夏カゼの症状のひとつです。このような症状が見られたら、早目に受診して治療を開始してください。

### こどもの夏カゼに注意

## (6月のカレンダー)

日	月	火	水	木	金	土
					1 BCG	2
3 休	4	5 ★	6 ★	7 ★	8 BCG	9 健
10 休	11	12 ★	13 ★	14 ★	15 BCG	16
17 当	18	19 ★	20 ★	21 ★	22 BCG	23 健
24 休	25	26 ★	27 ★	28 ★	29 BCG	30

★印(予防接種・乳幼児健診)

### 今日の当番医

3日/木村アレルギーごどもクリニック(野中)  
 10日/善導寺ごどもクリニック(善導寺)  
 17日/いむた小児科(諏訪野)  
 24日/かとう小児科(大善寺)

(夜間休日:聖マリア病院)

#8000 (小児救急医療電話相談)

## 今月のお知らせ

- ◆17(日曜)は当番医のため平常通りの時間帯で診療いたします。
- ◆乳幼児健診は不定期で土曜日にも実施中です。今月は9日・23日の午前中の予定になりますので、ご希望の方はお問い合わせください。
- ◆7月第1週目より夏期時間診療のため、土曜日午後は休診となりますのでご注意ください。

### 予防接種・健診

乳幼児のワクチンデビューは2ヶ月を過ぎた頃から。最初に受けたたいのは、ヒブ、小児肺炎球菌、ロタウイルス、B型肝炎など。生後6ヶ月までに受けたいものには、7種類(約15回程度)あります。今は麻疹も早目に受けたたい接種ですね。接種スケジュールなど、ご不明な点はお問い合わせください。

### 夏期診療時間

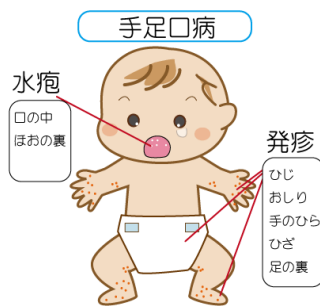
#### についてのお知らせ

上記でもお知らせしていますが、7月第1週目(9月第2週目)までが夏期診療時間となります。この期間の土曜日は午前中のみ診療で、午後は休診となりますのでご注意ください。

### わきアイス販売について

発熱のときはワキの下を冷やすのが最も効果的です。川崎病支援研究所のご協力で、小児向けの熱さまし『わきアイス』を販売しています。ご希望される方は受付でお尋ねください。

冷蔵庫で3時間冷やして使います。交換スペア付きです。



### ◆手足口病

咳やくしゃみ、便などからウイルス感染します。手のひら、足の裏、口の中などに発疹ができるのが特徴です。

### ◆ヘルパンギーナ

感染経路は手足口病と同じです。38度以上の高熱が数日続きます。口の中に水ぶくれができて喉や口の中に痛みが生じます。

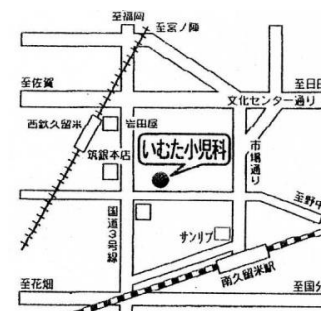
### ◆プール熱

プールを介して感染しやすいことから、この名前が付きましたが、咳やくしゃみなどでも感染します。38度以上の高熱、喉の痛み、目の充血、

## INFORMATION

### いむた小児科

院長 伊牟田富佐恵  
 (小児科専門医認定医)  
 診療時間:月曜～土曜  
 8:30～12:30、14:00～18:00  
 ※但し、予防接種のある日は午後3時頃からの診療です。  
 休診日:日曜・祝祭日



- ☆予防接種(予約制)  
毎週、火・水・木・金  
(14:00～15:00に実施)
- ☆乳幼児健診(予約制)  
毎週、火・水・木  
(午前と午後実施)  
予約の受付  
診療時間内にお電話ください

### 夏カゼの予防対策

夏カゼに対する予防ワクチンはありません。そのため、感染予防と罹ったときの早期受診が基本です。周りで流行したらこまめな手洗い、帰宅時や食事の前のうがいと手洗いを心がけましょう。

また、突然の発熱と喉痛、湿疹で始まる溶連菌感染症があります。夏カゼと似た症状ですが細菌性のため抗生剤の服用が必要になりますので、必ず受診して診断を受けてください。

